

赤ちゃんって可愛いだけじゃない！！命の尊さを実感

夏休みに、中高生を対象にした「ドキドキ赤ちゃんふれあい体験」がマーノで開催されました。4回の講座で、40名の生徒の皆さんが参加してくれました。「将来小さい子に関わる仕事に就きたいと考えている」「赤ちゃんに触れ合ってみたい」など様々な理由で参加してくれました。保健師から赤ちゃんの発達について講話を聴くと、ゾウの赤ちゃんは2年もお母さんのお腹にいるのに人間は10カ月ということに驚いた様子でした。保育士サポーターと一緒に赤ちゃん人形で抱っここの仕方の練習をして実際に保健センターへ健診にくる赤ちゃんを抱っこしました。

お母さんお父さんにも質問して「大変だけど成長がみられて可愛い」など育児の大変さや喜びを知ることができました。赤ちゃんに触れ合ったり、7か月の赤ちゃんが食べる離乳食も試食したり、普段は分からない赤ちゃんのことを知ることができ、命の大切さを感じる体験となりました。

赤ちゃんの目を見て笑顔で抱っこ！

重い！妊婦体験でびっくり

保育士サポーターさんから赤ちゃんについて話を聴いてるよ



姿勢が安定するように包み込むように抱っこできるかな！？

赤ちゃんの発達はどの順番かな？ペアで協力しながら考えてみよう

7ヶ月児が食べる離乳食を実際に試食。味が薄い！！



生徒さんの感想（一部抜粋）

- ◎お母さんの「子供がいるだけで、夫婦と暮らしている時とは全く違う」という話を聞けて、家族が増えることは幸せなんだと改めて感じました。兄弟がいると、上の子のお世話と両立しなければいけないことや妊娠している間の大変さだったり、子育てについて大変だなと思ったりしたことがたくさん聞けて面白かったです。親になるということも、産んだからではなく育てていくうちに子供と成長していった、母親になったと感じたと聞いて感動しました。
- ◎今までは、ただ赤ちゃん可愛いって思うだけだったけど、妊婦の時期や出産の大変さを知ってその大変さを乗り越えて生まれてきた赤ちゃんは本当にお母さんやお父さんにとっては宝物なんだなって実感しました。みんな本当に大切に可愛がられて育ってきたから自分も周りの子も大事にしたいと思いました。多分小学生や中学生の時とはまた違った思いですごく現実味を感じながら体験できました。いい経験ができました。
- ◎お母さんやお父さんが一生懸命育ててくれた命はとても大切だと思いました。新しい家族ができて、忙しいこともあるけどその毎日がとても楽しいということが分かりました。僕も、よいお父さんになって、今日の経験をいかし、子育てを上手にやりたいです。
- ◎命が小さいけどある。小さい時からあるっていうすごさを感じた。親さんも毎日こういう子育てをしているんだと思うとすごいとか、尊敬しないとと思った。自分に妹ができたのはずっと前だけど新しく家族ができるのもすごいことだと改めて分かったし、考えることができた。こうやって家族の「輪」というか、家族の形っていうのができていくのが信じられないくらいすごいことだと思った。赤ちゃんが家族の中心にいるんだと感じることができた。来年も参加してみたいと思った。

親御さんの感想（一部抜粋）

- ◎子育て大変だと言われる世の中だけど、赤ちゃんって本当にかわいくてみんなが幸せな気持ちになれるので、将来自分の子をぜひ産み、育ててほしいです。
- ◎育児は大変なこともあります、それ以上に可愛くて癒しもたくさんくれます。他の場所でも声をかけてもらえたら嬉しいです。

ちょっとみてみよう！夏休み中の家庭教育学級

長い夏休みが終わりましたね。夏休み中は、親子講座が開かれました。一緒に学んだり、作品を作ったりすることで親子で過ごす時間をとることができました。

中部中学校親子で豆腐づくり

旭小学校親子マネー講座

今渡北小学校親子絵付け講座



多くの保育園・幼稚園では、「ハグ週間」や「お手伝い頑張るぞ・ありがとうを伝えよう」などの【在宅取り組み型】が実施されました。夏休みならではの講座を工夫して、家庭教育学級が実施されています。

可見市役所 子育て支援課 子育て応援係 山口 亜衣
電話：62-1111(内線 5545) FAX：66-1005
E-mail: kosodate@city.kani.lg.jp